


政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	2024 年 2 月 6 日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	市政報告
金 額	167,093 円
支出内訳	能登半島地震防災避難体制報告書 印刷撮込工費
領 収 書	添付

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 越川隆文

しんきんオンライン

ネットキャッシュサービス取扱票
(ご利用明細票)

お取扱日	取扱金庫	店番	通番
06-02-06	14050017	0336	
口座番号			
[REDACTED]			
お取扱金額			お取引金額
万	千	百	円
			¥167,043*
お取扱内容		お取引後の金額	
お引出		¥2,001,053*	
手数料	¥550	ペーシ	硬貨
時刻	14:35	おつり	
[REDACTED]			
カ)フジインサツ様			
[REDACTED]			
コシカワ タカフミ様			
印紙税申告納		076524-5454	
付につき魚津			
*税務署承認済			

①請求金額とお取引金額をお確かめください。
②お金カードがないときはご案内欄を詳しくご覧ください。
③利用手数料は通帳簿がきまれています。

にいがた信用金庫

能登沖地震緊急報告書

魚津市議会会派 越川隆文 (1月3日記録 魚津市文化町8-15)

元日当日は20名あまりの避難者の方々と避難所で就寝することとした。段ボール1枚敷いてその上に防災用毛布? (不織布を二枚重ねた薄いもの) を1枚敷いて、持参した人型防寒着を着用して寝た。

私の脇にラジオを小さな声でかけながら、状況を逐一把握しながら就寝。
なかなか寝付かれずに、不満を漏らす方もおられた。
状況の変化に対応するために、電気はつけっぱなしで就寝した。私が寝たのは2日の午前2時過ぎだった。

1月2日朝4時過ぎごろに起床し朝起き会会場へ赴くも地震でお休みでした。

以上が地震発生時の元日と元日明けの私の行動です。気づいたこと。

1. まずは情報網の構築。情報の交換は決まった責任者同士で行うこと。
2. リーダーが避難指針を明確に市民に示すこと。たとえば、避難所の解除や帰宅については明確にその指針を市民に伝達すること。
3. 上記の情報共有のために、一戸に一台、防災無線ラジオを配備すべきだ。
4. 冬期の避難所の環境をもっと改善できるようにすべき。不織布防災毛布と段ボールだけでは足りない。これは国がしっかりと財政的な支援をすべきであり、阪神淡路大震災や東北大震災の教訓がほとんど活かされていないと感じる。抜本的な防災体制の改善を国に求めたい。
5. 防災備蓄品は旧大町小学校で格納されているが、ある程度分散したほうがいいのではないかとも思った。激甚災害でここがやられれば全体への配布ができなくなる。各避難所への按分も当初分らずに、どれだけ卸せばよいか決めかねる場面もあった。
6. 自宅残留者など身元の保全是ほとんど不可能な状況下で個別安全確認は課題
7. 自主防災組織の法的在り方の見直し。現状では条例に規定した任意団体となっているが、保証の問題なども含めて、なんらかの法的な組織としての在り方を求めていくべきではないか。

あとは現場対応の反省点など

- 備蓄品の賞味期限などを管理して、期限が来る前に防災訓練などで配布してしまつて新しいものを補充する仕組みを作る。
- トイレレットパーナーなど生活用品の備蓄 (生理用品・おむつ等)
- 暖房器具の充実 停電に備えて熱源を多様化すること
- 病院との連携。事前の救急箱の配備
- 避難施設が施設ざれていて入れないことのないような管理方法
- ネットを更に活用した情報共有アプリの必要性。国に対しては、衛星インターネットの活用を推進すべきだ。
- ネットの問題

能登沖地震緊急報告書

魚津市議会会派 越川隆文 (1月3日記録 魚津市文化町8-15)

- スマホ充電器・バッテリー等
- ヘルメットなどの防災用品はすぐに手のとれるところに管理したほうがいい。
- 寝床付近に靴を置いておく。(阪神淡路の教訓)

また、市民の方から被災地支援の提案がありました。良い提案と見え、さっそく村椿市長に提案書を出しました。

その方は珠洲市に親戚があり、ライオンライオンの無い家で避難。そんな家庭が1000軒ほどにものぼったそうです。輪島市の現状も厳しい。避難が長期にわたるようであれば、魚津市に1300軒ある空き家を提供してあげることではないかとの提案です。魚津市は古くから能登との交流があり、能登にリースを持つ方が少なからずいらっしゃる。また魚津市は人口減少が著しい。仮設住宅よりも、条件が合えば魚津で受け入れてあげることができないか。空き家の整備状況や所有者との調整を考えればむしろ賃貸アパートなどへの入居が現実的かもしれません。激甚災害の政府からの支援金を組み合わせて供給可能ではないだろうか。

○ 過去の「みなし仮設住宅」の事例

過去の災害で空き家を仮設住宅代わりに使った自治体はいくつもあります。例えば、東日本大震災では、岩手県や宮城県などの被災地域で、民間賃貸住宅や空き家の借り上げによる「みなし仮設住宅」が約68,000戸供給されました¹⁾。また、2014年の広島県の土砂災害では、広島市が賃貸住宅関連の団体から約6,000戸の民間賃貸住宅の空き室情報を収集して、被災者に情報提供を行いました。空き家を仮設住宅として活用することには、建設費用や建設資材の削減、被災者の快適性の向上、空き家所有者の収入確保などの利点があると考えられます。しかし、空き家の活用には、被災者のニーズやコミュニケーションの維持、空き家の状態や立地、所有者の意向などの課題もあります。空き家の数や分布は地域によって異なりますので、災害時における空き家の有効活用には、事前の準備や調整が必要です。

避難所設置された大町コミュニティセンター・区長会・自主防災会、そして村椿市長以下防災本部ならびに市職員の皆さん本場にありがとうございました。石塚一成魚津市議会議員も防災士として八面六臂の活躍でした。この場を借りて御礼申し上げます。

取り急ぎ、以上です。

能登沖地震緊急報告書

魚津市議会会派 越川隆文 (1月3日記録 魚津市文化町8-15)

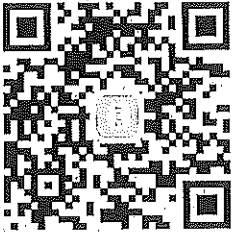


一刻も早く市民の皆様にお伝えしたい。緊急発行のため、誤字脱字があるかもしれませんが。またワードでの編集で見にくいところがあると思います。写真も地震対応の動画からとったもので申し訳ありません。

越川隆文 今回の地震対応をご報告します。

今回の地震で気が付いたこと、お困りのこと、なんでも結構ですのでご連絡願います。(1月15日～18日まで魚津市議会産業建設委員会より台湾の新北市と苗栗県との交流提携都市協定交渉のため台湾に出張中です。この間メールかLINEでの対応のみとなりますことをご理解ください。)

メールアドレス: koshikawa55@gmail.com



LINEであれば海外でも通話料金はかかりません。スマホのカメラでこのQRコードを読み取っていただき、越川のLINEアカウントにつながります。

市民の皆様におかれましては、お正月から大変不安な日々をお過ごしのことと承知いたします。魚津市議員越川隆文の初動体制と今回の防災対応において気づいたことをご報告しますとともに、市民の皆さんから広く要望を募り、危急のものはすぐに魚津市に申し入れをしております。今後の体制など組織的なことについては議会を通して改善を提案していきます。

能登沖地震緊急報告書

魚津市議会会派 越川隆文 (1月3日記録 魚津市文化町8-15)

- 元日の午後4時過ぎごろ、新川文化ホール前で街頭演説中に地震発生
- 即、地元へ帰り、区長に連絡したが、携帯繋がらず。高台へ避難する車で行く手を阻まれそうだったが、震道で電鉄魚津駅前に着。本江の方々は西部中学校へ避難の列。
- 文化町町内はすでに避難している模様。他の大町地区へ走る。
- 午後4時半ごろに逃げ遅れた人がいないか、パトロールし、本町で高齢者が海に向かっ歩いておられたので、「ばあちゃん、どこ行くが?」と言ったら、「津波が来たらんか見に行く」というので、「そりゃ行くところが反対やちゃ、車で避難所行くよ」と保護して避難所に送致する。もうひと家族も3名自宅に残っておられたので避難所への避難を指示した。
- 午後5時過ぎ頃、旧大町小学校が避難所開設したところへ到着し(施設しており、ガラス窓を割って入ったそうです。西中も施設されていたこと)、避難所設置にあたる。
- 防災毛布、暖房器具(電気暖房機、灯油ストーブは灯油の備蓄なし)、備蓄の水、ビスケット、段ボールパーテーション、段ボールベッドなどを各教室に運搬。段ボールベッドの組み立ても実際にやってみて、少々手間取るものですが一通りの配備を手伝い、未だ魚津市の防災本部からの連絡がないため、状況がわからない。(テレビもない、ラジオもない)今後の情報共有のために、私自身で市役所にいき、防災本部の状況を見ながら、図上のキーパーソンに、大町避難所の自主防災会会長に電話を入れてもらいようやく情報が流れるようになる。とにかく情報共有がもっとも避難の要諦である。
- 議会事務局で議長に状況を共有するように要請。魚津市議会では甚大災害発生時の議会議員対応条項を平成26年度の激甚災害を機に作成してある。
- ようやく繋がった防災本部の方針を各部署に伝達した。すなわち「注意報が出されている間は避難所に詰めてください」というものである。この伝達の仕方であるが、安心感を与えることが大事だと考える。
- 避難所生活(滞在時間)がどれだけになるかで、滞在の食料などとともに消耗品の確保が課題となる。ビスケットは配布済み。残るのは防災用おかゆ。
- この間にセンター長の大野商店さんから名水団子の暖かい「ぜんざい」の差し入れが避難者全員に配布された。暖かいものが助かりました。
- 20名ほどの住民の方々が避難所で一晩逗留されることとなり、その寝床の準備にかかった。帰宅された方々の残された防災用毛布(薄く冬は厳しい)を各部屋から集めてきて、一人当たり何枚も重ねて、また敷布団代わりに下にひいて寝床を作った。
- 帰宅者の使用していた段ボールベッドも残っていたので、移動して使えるようにしました。どうかと聞いたところ、高くて怖いから床に寝ますという方もいた。

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	2024年 3 月 26 日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	市政報告
金 額	123,973 円
支出内訳	議会報告印刷所入費
領 収 書	添付

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 越川隆文

2024年3月21日

〒937-0862
富山県魚津市文化町 8-15
越川 隆文

殿

217



株式会社 越川印刷

代表取締役 越川 隆文

富山市沖通 2-2-1 TEL 076-432-0008

TEL 076-432-2111 FAX 076-432-8606

取引銀行 北陸銀行富山駅前支店(当) 4370770

富山第一銀行富山駅前支店(当) 012482

登録番号 T4230001002679

下記の通り御請求申し上げます。

前月御請求日	前月御請求額	加入金額	前月繰越額	当月非課税御売上額	当月御売上額	当月消費税額
				0	158,158	15,815

当月御請求額合計

¥173,973

日付	品番	品名	数量	単価	金額
24/03/24	85690	議会報告(B4,1/1 c)3/24 折込	17,210 枚	6.3	108,423
24/03/24	85690	折込料立替(北日本・読売・富山・朝日・中日)	14,210 枚	3.5	49,735

【課税 10% 税込額¥173,973】

【内消費税額 ¥15,815】

電信扱

翌日扱 振込日 令和 年 月 日
 06 03 27

振込金受取書(兼手数料受取書) } いずれかを二重線で抹消
 振込受付書(兼手数料受取書)

振込先
 ▼銀行名(漢字) 左づめでご記入ください。 銀行 信金 農協 信組 その他
 ▼支店名(漢字) 左づめでご記入ください。 支店
 ▼カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(゜)、半濁点(゛)も1字)
 カ カ フ シ イ シ ャ ツ
 法人の場合は、カ) 等略称でご記入ください。
 記入しきれない場合は、下記「備考」欄に続けてご記入ください。
 株式会社 富士印刷 様
 振込金額
 普通 当座 貯蓄 その他
 〇をおつけください
 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円
 1 7 3 9 7 3 円

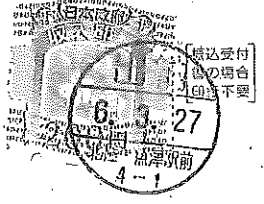
お受取人
 ▼カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(゜)、半濁点(゛)も1字)
 カ コ シ カ フ タ カ フ ミ
 法人の場合は、カ) 等略称でご記入ください。
 記入しきれない場合は、下記「備考」欄に続けてご記入ください。
 越川 隆文 様
 日中のご連絡先 (090) - 3769 - 5454

当行をご利用いただきありがとうございます。
 今後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 北陸銀行

魚津駅前支店 店

登録番号：T1230001002946



- 振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」,これ以外(預金払戻請求書・口座振替)による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器：回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込は、振込規定により取り扱います(振込規定ご入用の方はお申し出ください)。
- 「翌日扱」の場合は、翌営業日のお振込となります。
- 相戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込金額のうち
 未決済小切手
 万一小切手が決済されなかった場合はその金額の振込を取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

振込手数料(消費税込) (消費税率10%)	3万円未満	3万円以上	その他 (本支店)	(消費税)
	330(消費税30)	550(消費税50)		
	他行		その他 (他行)	(消費税)
	605(消費税55)	770(消費税70)		

【領票】文書番号:2035029 保存区分:個別 処理:振込(振中) 1-2
 202309(201711)000000

- 3. 小中学校の教育について 通訳指導教室「すまいる」の各小中学校配置と中学校への拡大
- 4. 本江地域交流センターについて 素晴らしい施設ができたことを評価する。当初一部建て替え反対意見があったが、ピロティ形式は地震に強いと考え越川は建設賛成を主張した経緯がある。

令和5年9月議会

- 1. 化学物質 PFAS について 最終処分場などでも今後注意すべき科学物質
- 2. Intel のタワーサーバーセモコンダクター買収の結果について 中国との外交上の問題で実現に至らなかつたが、今後の半導体需要の高まりから、設備投資の可能性を注視し続ける必要がある。
- 3. Start Up 支援施設の提案 困難な企業誘致以前に既存の市内の企業支援を行う必要がある
- 4. 新川文化ホール敷地内に建設予定のことも施設について 景観を損なわないこと
- 5. 除雪の際の道路わきの雪の塊について 空き地を買取して雪置き場とすべし

令和5年6月議会

- 1. 魚津市の子育て支援について問う 明石市の元市長、泉房穂氏の改革を学ぶ子育て支援策を提案
- 2. 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化学業について 坪野鉦泉廃墟解体を評価する。松倉城址をつなぐ観光ルートへの布石とすべし

令和5年3月議会

- 1. 台湾との交流提携について 10年来の提案。魚津市を国際観光都市に
- 2. 資源物ステーションの拡充について プラスチック包装リサイクル法改正に対応すべし
- 3. 西部中学校前の照明について 暗い、危険、照明の増設を（未だ実現せず）

令和4年12月議会

- 1. 魚津市の耕作放棄地の現状と対策について 農地集約に不利な地形 農地法の障壁を改善すべし
- 2. 魚津市の特色を生かした農業政策について インバウンド観光農業や六次産業化有機農業へ
- 3. 道の駅について 国道八号線沿いに農産物の直売所を設置すべきだ 2011年12月議会で魚津市に道の駅を設置すべしとの提案を行ったが答れられず、10年後に黒部市にできてしまった。



毎朝夕の**市政報告**、野良猫保護や河川の草刈りの**NPO 法人活動**。

朝夕の市政報告は10年以上継続しています。

議会質問については紙面の都合上以上とし、そのほかの活動内容をご報告します。2024年3月議会質問から2001年6月議会まで越川隆文の議会質問が魚津市ホームページ魚津市議会記録閲覧と検索で掲載されておりますので是非ご覧ください。

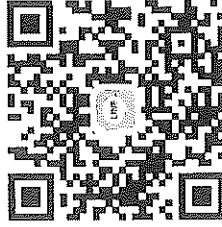
慶應義塾全国議員連盟総会・研修会

毎年11月には三田で総会研修会が行われます。幹事長を務めています。昨年は顧問の石破茂先鋒のご講演をいただきました。懇親会でも国政の話が聞けて大変勉強になります。次期総理候補としても人気の高い石破茂先鋒ですが、その魅力は誠実さですね。4年前の懇親会二次会で、「ご講演後でお疲れでしょう、ネクタイを外されてはいかがですか」と伺うと、「ネクタイを外すとだらしがないで大丈夫です」とのお答えでした。こんなところが生真面目すぎると政界には映るかもしれませんが、昨年暮れの講演では、自民党の綱紀粛正の必要性を説いておられました。奇しくも裏金が表に出る前のことです。もともと当選回数が多い修羅場をくぐって来られたのでしようか。この会の目的は福澤精神の実践です。全国の仲間と交流することで先進事例を学ぶことができます。

根室市議会議員の壺田重夫氏が当会の会長です。2018年に根室はふるさと納税約40億円を達成していた。一方でそのころの魚津市のふるさと納税額は出ていく方が多くて約800万円の赤字という状態でした。根室がどのようなふるさと納税を増やしていったかを現地視察で学び魚津市議会で提言した。以降、魚津市のふるさと納税も増加し、今では約5億円を達成するまでに。村椿市長初め、議員の皆さんの頑張りで県内ランキングも10位から氷見市に次ぐ2位にランクアップ。根室は今や176億円。魚津は物量を上げればまだまだやれるのではないのでしょうか。このように慶應の仲間との情報交換はとても貴重です。



このQRコードで越川のLINEにつなげられます。スマホのカメラで読み取れます。そこから直接私のスマホにメッセージができます。みなさんの意見を市政に反映するのが私の仕事です。多くの方からのアクセスをお待ちしています。



魚津市議会議員 越川隆文 昭和35年7月生まれ

慶應義塾法政学部より大手校写真機メーカー海外事業部で米国・中南米・欧州など海外勤務を経てUターン。会社経営のうち2000年に魚津市議会議員初当選。

有限会社越川 魚津市文化町8-15 自宅 魚津市友道425-7 携帯：090-3769-5454

令和6年3月13日発行

能登半島地震ボランティア支援報告

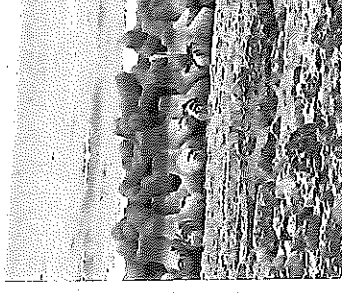
令和6年1月1日の能登半島地震における魚津市内の避難状況についてご報告。その後1月11日水見へ向かい、1月21日にはNPO法人のボランティア支援に参加。輪島市門前町是清の「ふれあい工房あざし」で炊き出しを行いました。その後、輪島市の総持寺まで現地の状況を見てまいりました。一階部分の倒壊、マンホールが突き出し、上下水道インフラがやられています。海沿いを走るとトラポットが完全に地上に露出しており、地盤が上昇したことを物語っています。こうなると港は使い物にならず、漁業は壊滅的。復旧もめどが立たない状況です。ふれあい工房あざしさんでは鍋の炊き出しを行いました。同僚の石崎一成議員も参加し、防災士として、また、鍋奉行としても活躍されました。おいしく出来上がって、施設の方々には本当に喜んでもらえました。



数年前から微震が頻発。これは必ず来るものと、1年ほど前に地震保険を見直しました。「備えよ常に」地震国日本に住むものとして心すべきことだと改めて思い知りました。住老の耐震化や防災体制の見直しが急務です。万博よりも被災地復興優先を希望します。



3月3日時点で、1万人以上が避難所生活、さらに約4500人が在宅避難の状況です。引き続きの支援が重要です。ヘルメット姿は私の元日のものです。



2月11日に能登半島地震復興支援チャリティコンサート in 蟹気楼バザールで約5万3000円募金して頂き、魚津市を通して日本赤十字社に寄付することができました。蟹気楼バザールを始めて24年間、昨年の秋には魚津市表彰を頂きました。

令和6年3月魚津市議会での議会質問以下令和4年12月議会までをご報告いたします。

1. 確定申告について 所得税の納税の問題が国会で論議されており、問題は所得税だけではなく、確定申告で文字通り確定される住民税の納税も必要です。所得税の納税を免れても、住民税の納税は別途地方自治体の徴収として独立したものであることを議会で確認しました。地方自治体にも課税自主権があります。国民と分け隔てない納税を政治家にお願いしたいものです。
2. ガソリン券について もうお使いになられましたか？このガソリン券の半分は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金から支給されます。車の無い高齢者には使い勝手が悪い。世帯ごとの給付は不公平では？という指摘を市民から頂きました。国からの臨時交付金に常日頃から備える体制を要望しました。
3. 防災体制について 能登半島地震の際の市長の動向について伺いました。自宅から即、歩いて市役所に向かわれたとのこと。今までの防災体制が十分に機能しなかった。多くの市民が体験したことを一堂に会して広聴会を開催すべきではと越川は提案しました。また、市長の姿を見たかったとの声も。防災本部で全体を俯瞰して状況を把握することが市長のもっとも重要な役割です。しかし市民の安心のために今後は配慮するとの回答を頂きました。

令和5年12月議会

1. 旧大町小学校の跡地利活用について 令和6年解体→R7・R8 埋蔵文化財発掘調査→R8実施設計→R9 建築工事→R10 供用開始
2. 台湾との国際交流提携都市協定締結について 台湾の苗栗県と新北市板橋区への視察を通して協定締結の絞り込みを行いたい。(市長)



左から、日系新北市議の山田隆衣氏(富山県ゆかり)、松倉勇彦建設委員長、陳奇正区長(台湾新北市板橋区)1月に訪問
右は新北市議会での侯友宜市長(本年1月の台湾総統選挙の国民党の総統候補で現在市長職に復帰)そして越川。忙しく無精ひげでした。これは5月に私費で訪問の際の写真